決算説明資料

2026年度第2四半期決算概況

2026年11月2日

住友化学

（注意事項）

本資料に掲載されている住友化学の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの情報は、現在入手可能な情報から得られた情報にもとづき算出したものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績等に重大な影響を与えうる重要な要因としては、住友化学の事業領域をとりまく経済情勢、市場における住友化学の製品に対する需要動向、競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場において住友化学が引き続き顧客に受け入れられる製品を提供できる能力、為替レートの変動などがあります。但し、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

目　次

Ⅰ.2026年度第2四半期決算

2026年度 第2四半期決算サマリー ・・・・・・・ 4
連結業績概要（対前年同期）・・・・・・・・・・・・・ 5
セグメント別売上収益 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
セグメント別コア営業損益 ・・・・・・・・・・・・・・ 7
コア営業損益分析（セグメント別）・・・・・・ 8
連結財政状態計算書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
連結キャッシュ・フロー ・・・・・・・・・・・・・・・ 14

Ⅱ.2026年度予想

2026年度 事業環境見通し ・・・・・・・・・・・・・・ 16
2026年度 業績予想サマリー ・・・・・・・・・・・・ 17
業績予想修正（通期）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
セグメント別売上収益・
　　コア営業損益予想（通期）・・・・・・・・・・ 19

（参考資料）

セグメント別売上収益（四半期推移）・・・・・・・ 21
セグメント別コア営業利益（四半期推移） ・・ 22
売上収益分析（セグメント別）・・・・・・・・・・・・ 23
設備投資／減価償却費／研究費／期末人員 ・・ 28
　　セグメント別（2026年度2Q実績）・・・ 29
主要グループ会社業績動向 ・・・・・・・・・・・・・・ 30
地域別農薬売上収益 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 31

Ⅰ．2026年度第2四半期決算

コア営業利益

単位:億円

25年度2Q	実績	8月公表予想
1,087	**1,445**	1,250
※うち事業売却益除き		
(約500)	**(約1,350)**	(約1,200)

親会社の所有者に帰属する中間利益

単位:億円

25年度2Q	実績	8月公表予想
397	**829**	700

- **コア営業利益、親会社の所有者に帰属する中間利益ともに前年同期比で大幅に増加、８月公表予想を上回る**
- 上期としては、**過去2番目の高水準の業績**

- **コア営業利益**は前年同期比で
  - **ICT＆モビリティ**：
    半導体不足の影響によりディスプレイ関連材料の出荷は減少したものの、**半導体プロセス材料**の出荷は増加
  - **アグロ＆ライフ**：
    海外農薬は事業環境の回復に遅れがみられるものの、**国内農薬**の出荷は堅調に推移、**飼料添加物**の交易条件は改善
  - **エッセンシャル＆グリーン**：
    中東情勢の影響を受けて**ペトロ・ラービグ社**の業績改善、一時的な在庫評価益により大きく改善

- 業績が順調に推移していること、及び住友ファーマの増資（978億円）もあり、**DEレシオは0.73倍に大きく改善**
  （2026/3末 DEレシオ 0.93）

連結業績概要（対前年同期実績）

単位:億円

	25年度2Q	26年度2Q	増減	増減率
売上収益	10,954	**11,728**	774	7.1%
コア営業利益	1,087	**1,445**	358	32.9%
（うち持分法による投資損益）	(△273)	**(367)**	(640)	-
非経常項目（以下内訳）	△50	**△65**	△14	-
（事業構造改善費用）	(△35)	**(△50)**	(△15)	-
（減損損失）	(△33)	**(△42)**	(△9)	-
（その他）	(18)	**(27)**	(9)	-
営業利益	1,037	**1,381**	344	33.2%
金融損益（以下内訳）	△158	**△161**	△3	-
（為替差損益※デリバティブ損益含む）	(△64)	**(△94)**	(△30)	-
（その他）	(△94)	**(△67)**	(27)	-
税引前中間利益	879	**1,219**	340	38.7%
法人所得税費用	30	**△163**	△193	-
中間利益	909	**1,057**	147	16.2%
非支配持分損益	△512	**△228**	285	-
親会社の所有者に帰属する中間利益	397	**829**	432	108.8%
ROE	4.3%	**7.6%**		
平均為替レート（円/USD）	146.02	**159.49**		
ナフサ価格（円/KL）	64,800	**107,500**		
海外売上比率	70.0%	**68.2%**		

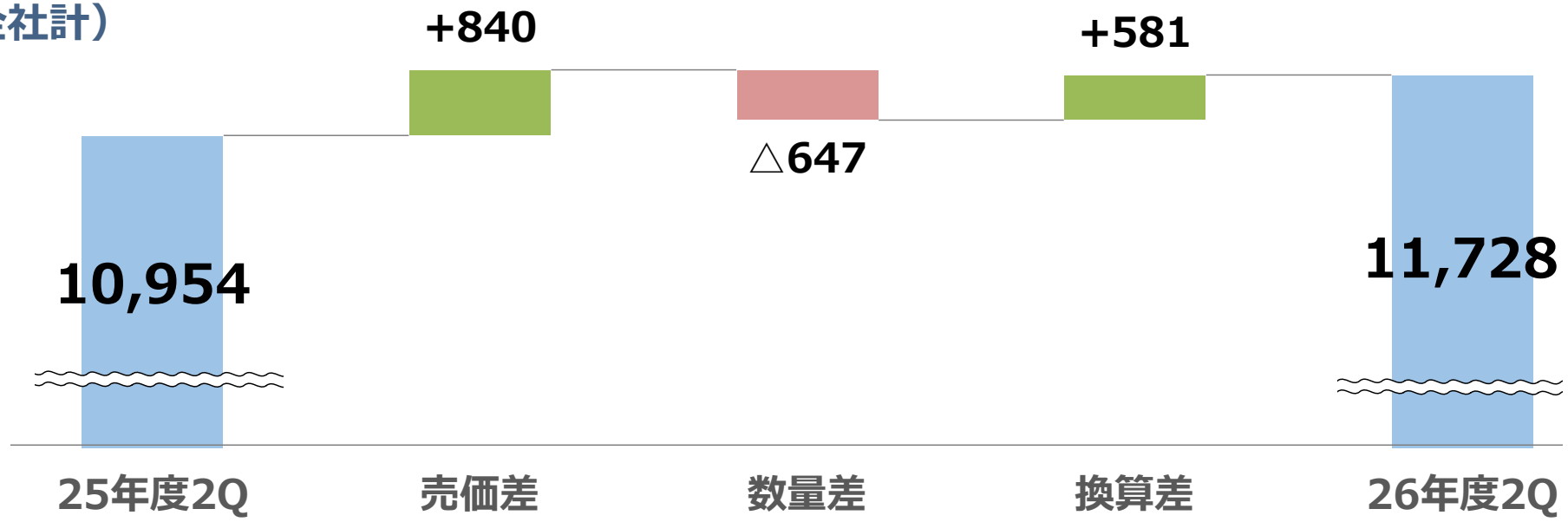
セグメント別売上収益

単位:億円

	25年度2Q	26年度2Q	増減	増減率	売価差	数量差	邦貨換算差
アグロ&ライフソリューション	2,130	**2,265**	135	6.4%	150	△153	138
ICT&モビリティソリューション	2,835	**3,119**	284	10.0%	70	44	171
アドバンストメディカルソリューション	211	**215**	3	1.6%	0	3	1
エッセンシャル&グリーンマテリアルズ	3,291	**3,209**	△83	△2.5%	635	△812	94
住友ファーマ ※	2,261	**2,655**	394	17.4%	△15	232	178
その他	226	**265**	39	17.5%	0	39	0
合計	10,954	**11,728**	774	7.1%	840	△647	581

※再生・細胞医薬のCDMO事業が本セグメントに属さないこと等により住友ファーマ株式会社が公表した売上収益と異なります。

増減分析（全社計）



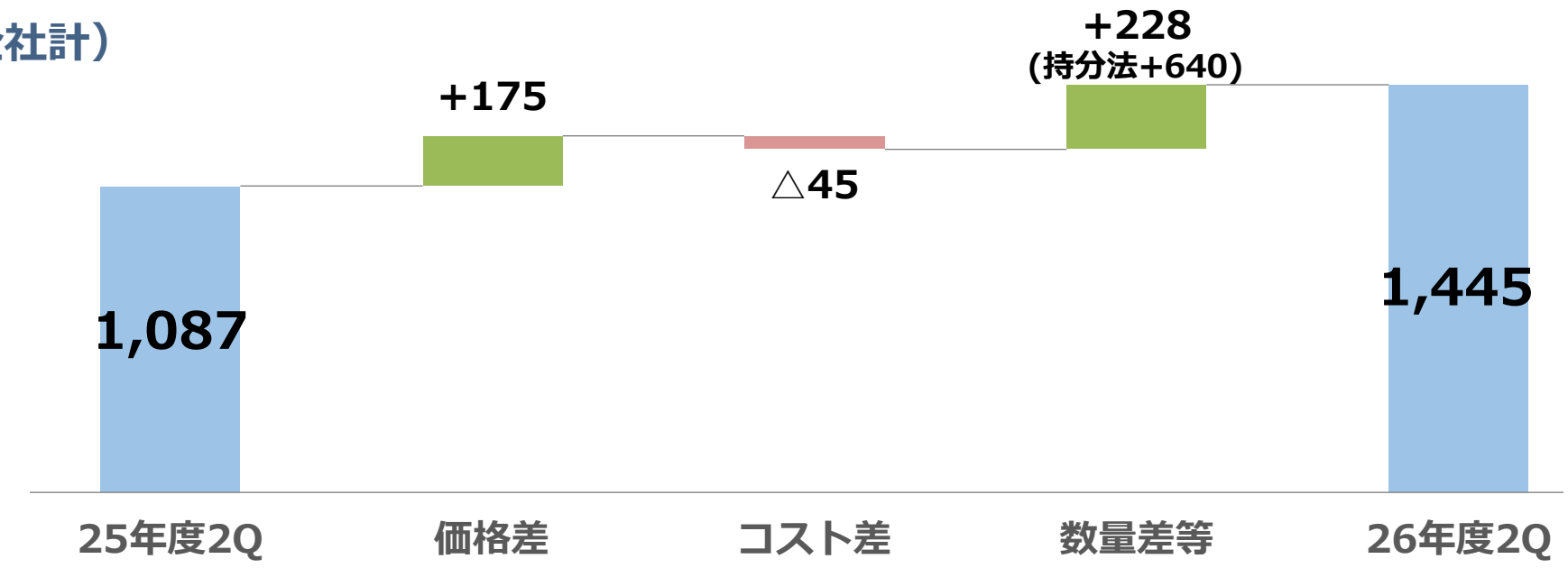
セグメント別コア営業損益

単位:億円

	25年度2Q	26年度2Q	増減	価格差	コスト差	数量差等
アグロ＆ライフソリューション	112	**208**	96	110	0	△14
ICT＆モビリティソリューション	331	**319**	△12	△45	△30	63
アドバンストメディカルソリューション	△14	**△37**	△23	△10	0	△13
エッセンシャル＆グリーンマテリアルズ	△186	**621**	807	135	35	637
住友ファーマ ※	973	**436**	△538	△15	△50	△473
その他 全社費用等	△130	**△102**	28	0	0	28
合計	1,087	**1,445**	358	175	△45	228

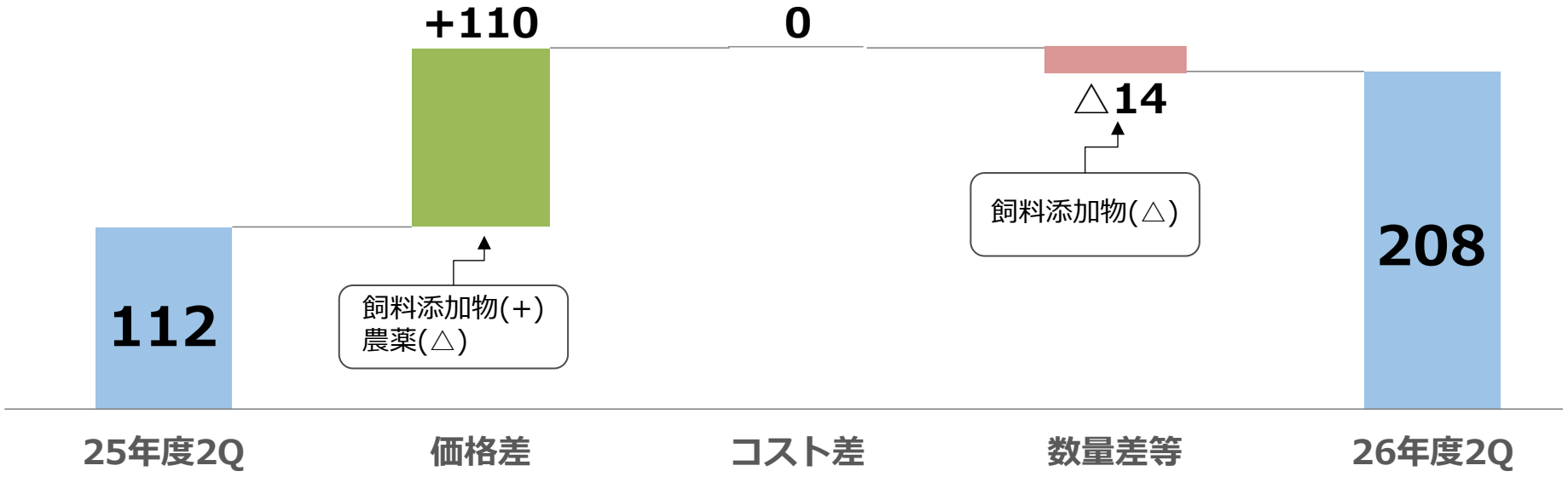
※再生・細胞医薬のCDMO事業が本セグメントに属さないこと等により住友ファーマ株式会社が公表したコア営業損益と異なります。

増減分析（全社計）



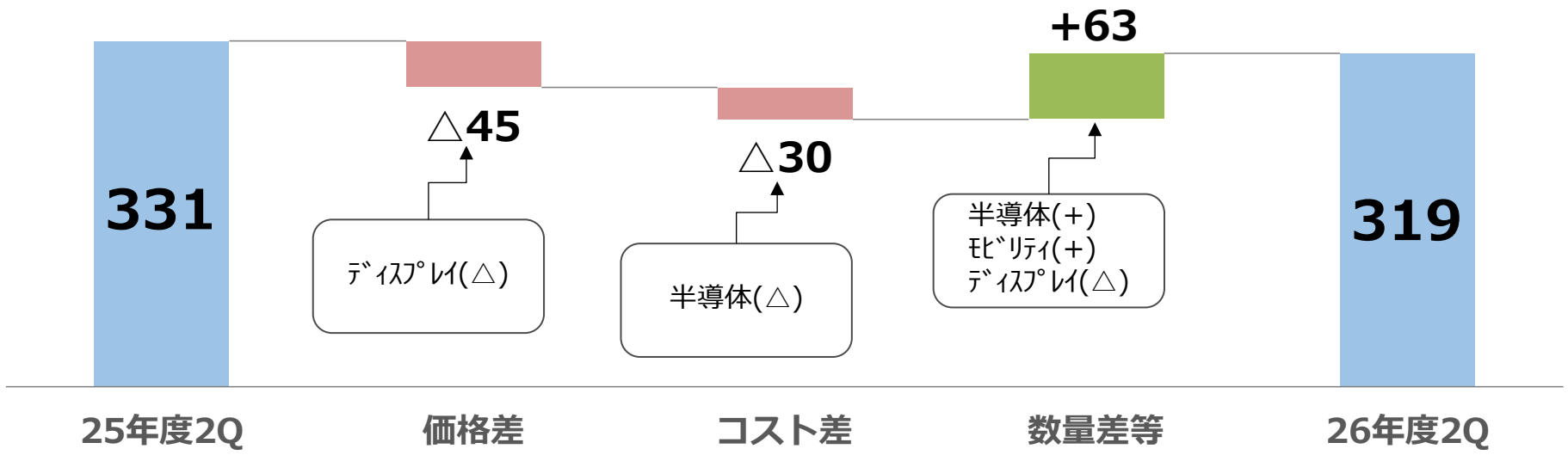
アグロ＆ライフソリューション（対前年同期実績）

26年度第2四半期コア営業損益 208億円（前年同期比＋96億円）



農薬	海外農薬事業環境の回復遅れ(価格差(△))
飼料添加物	交易条件改善(価格差(+)) 当年度顧客購買判断慎重化(数量差等(△))

26年度第2四半期コア営業損益 319億円（前年同期比△12億円）



ディスプレイ	↘	前年度大型液晶事業売却益の剥落(数量差等(△)) 半導体不足によるモバイル向け出荷減(数量差等(△)) 偏光フィルム売価下落(価格差(△))
半導体	↗	半導体需要拡大による出荷増(数量差等(+)) 買収、設備増強による固定費増(コスト差(△))
モビリティ	↗	スーパーエンジニアリングプラスチックス出荷増(数量差等(+))

アドバンストメディカルソリューション（対前年同期実績）

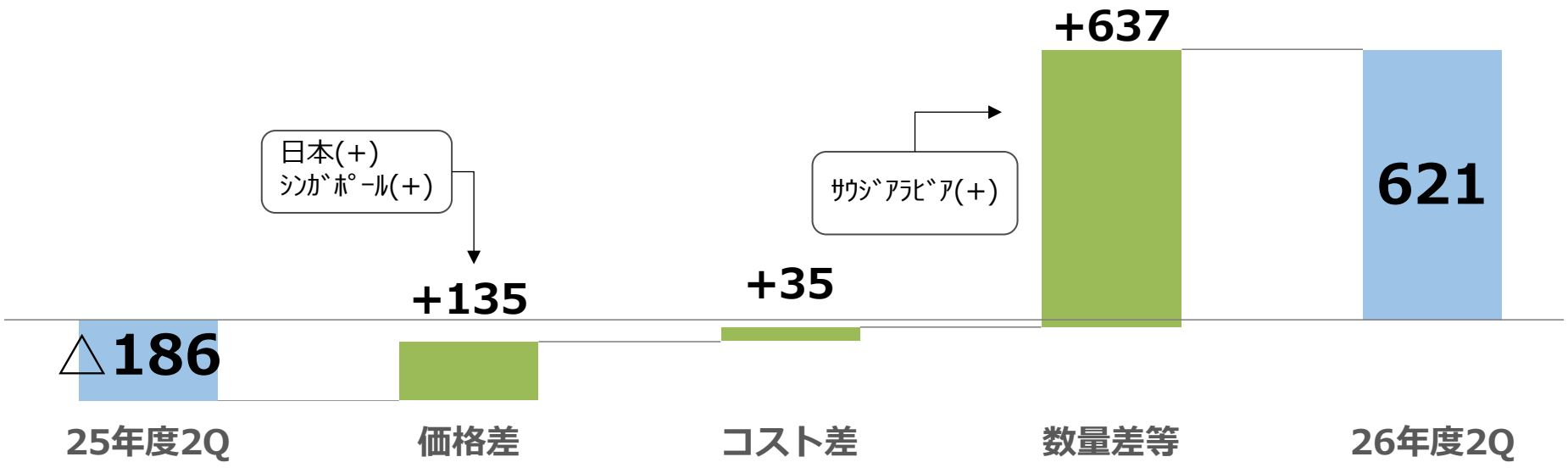
26年度第2四半期コア営業損益 △37億円（前年同期比△23億円）



医薬品原薬・中間体販売構成の違い(数量差等(△))
中東情勢影響に伴う交易条件悪化(価格差(△))

エッセンシャル＆グリーンマテリアルズ（対前年同期実績）

26年度第2四半期コア営業損益 621億円（前年同期比+807億円）



日本	↗	在庫評価益(価格差(+))
シンガポール	↗	在庫評価益(価格差(+))
サウジアラビア	↗	前年度定修影響、精製マージンの改善等(数量差等(+))

26年度第2四半期コア営業損益 436億円（前年同期比△538億円）



前年度アジア事業一部売却影響(数量差等(△)、コスト差(+))
北米販管費、研究開発費増(コスト差(△))
オルゴビクス(進行性前立腺がん治療剤)・ジェムテサ(過活動膀胱治療剤)拡販
(数量差等(+))

連結財政状態計算書

単位:億円

	26.3月末	26.9月末	増減
流動資産	15,077	**16,230**	1,153
現金及び現金同等物	2,086	**2,084**	△2
営業債権及びその他の債権	6,087	**6,370**	283
棚卸資産	5,955	**6,534**	579
その他	950	**1,242**	292
非流動資産	18,973	**20,031**	1,057
有形固定資産	7,707	**7,727**	20
のれん及び無形資産	5,010	**4,910**	△101
その他	6,256	**7,394**	1,138
資産合計	34,050	**36,261**	2,210

	26.3月末	26.9月末	増減
負債	21,684	**21,435**	△249
営業債務及びその他の債務	4,644	**5,298**	654
有利子負債	11,515	**10,874**	△641
その他	5,525	**5,263**	△262
資本	12,367	**14,826**	2,460
株主資本	7,449	**8,583**	1,134
その他の資本の構成要素	2,638	**3,070**	433
非支配持分	2,280	**3,173**	893
負債及び資本合計	34,050	**36,261**	2,210
親会社所有者帰属持分比率	29.6%	**32.1%**	2.5%
D/Eレシオ（倍）	0.93	**0.73**	△0.20

連結キャッシュ･フロー

単位:億円

	25年度2Q	26年度2Q	増減
営業キャッシュ・フロー	577	**666**	89
投資キャッシュ・フロー	△167	△**849**	△682
フリー・キャッシュ・フロー	410	△**183**	△593
財務キャッシュ・フロー	△1,148	**160**	1,308
その他	29	**22**	△8
現金及び現金同等物の増減	△709	△**2**	707
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,612	**2,084**	472

Ⅱ. 2026年度予想

2026年度 事業環境見通し

経済情勢

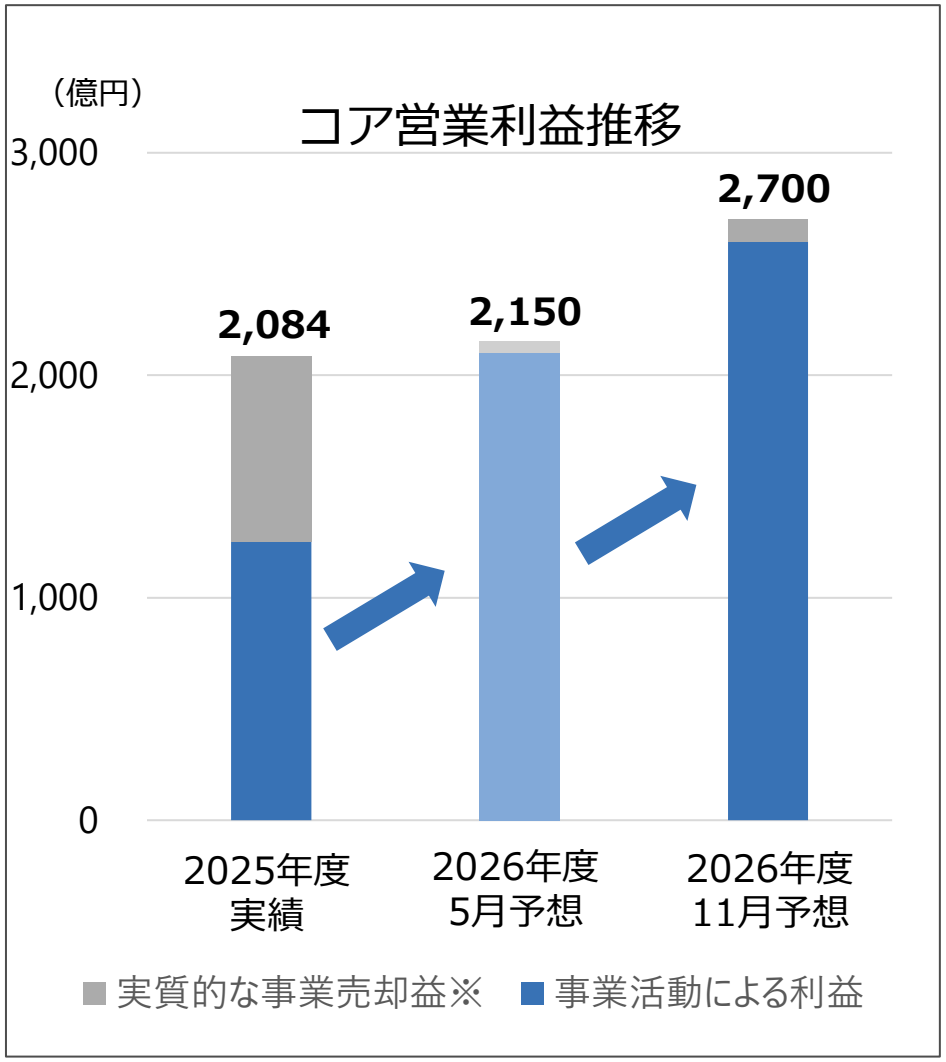
- テクノロジー分野の成長が世界経済を底堅く支えているものの、中東情勢の緊張をはじめとする地政学リスクにより先行きが不透明な状況

主要事業環境

農薬		海外農薬は回復に遅れがみられる
飼料添加物		上期は一時的な交易条件の改善がみられたものの、下期以降の先行きは不透明
ディスプレイ		メモリ等の部材調達環境の悪化によりモバイル市場が軟調
半導体		シリコン半導体はAI関連領域を中心に堅調
石化・原料市況		足下の生産予定に必要な数量は確保されるも当面は原料高騰の影響が継続

2026年度 業績予想サマリー

2026年度予想



※2025年度ペトロ・ラービグ社株式一部売却時期ずれの影響を排除

コア営業利益予想 2,700億円（2,150億円から上方修正）

親会社に帰属する当期利益 900億円（700億円から上方修正）

期末配当予想 9円（8円から上方修正）

- **コア営業利益**は**過去最高益を更新**
- **ICT＆モビリティ**は、半導体プロセス材料の出荷増加により
  550億円から**600億円**に増加
- **エッセンシャル＆グリーン**は、中東情勢の影響を受けた
  ペトロ・ラービグ社の業績改善、一時的な在庫評価益により
  200億円から**750億円**に大幅増加
- **住友ファーマ**は、「ジェムテサ」の販売好調により
  940億円から**1,080億円**に増加
- **配当金は年間17円に増額修正**（前年度は年間13.5円）

業績予想修正（通期）

単位:億円

		前回予想（5月時点）	今回予想	増減	増減率	25年度実績
売上収益		23,600	**24,900**	1,300	5.5%	23,285
コア営業利益		2,150	**2,700**	550	25.6%	2,084
非経常項目		△380	△**550**	△170	-	△566
営業利益		1,770	**2,150**	380	21.5%	1,517
親会社の所有者に帰属する当期利益		700	**900**	200	28.6%	609
ROE		6.8%	**8.6%**			6.4%
平均為替レート（円/USD）		155.00 (下期155.00)	**157.00** **(下期155.00)**			150.67
ナフサ価格（円/KL）		92,000 (下期92,000)	**99,000** **(下期90,000)**			65,200
配当金	中間	8.0円	**8.0円**			6.0円
	期末	8.0円	**9.0円**			7.5円
	年間	16.0円	**17.0円**			13.5円

セグメント別売上収益・コア営業損益予想（通期）

単位:億円

		前回予想（5月時点）	今回予想	差異	25年度実績
アグロ＆ライフソリューション	売上収益	5,600	**5,700**	100	5,193
	コア営業利益	650	**650**	-	563
ICT＆モビリティソリューション	売上収益	5,900	**6,100**	200	5,742
	コア営業利益	550	**600**	50	530
アドバンストメディカルソリューション	売上収益	600	**600**	-	586
	コア営業利益	30	**30**	-	28
エッセンシャル＆グリーンマテリアルズ	売上収益	5,600	**6,300**	700	6,788
	コア営業利益	200	**750**	550	144
住友ファーマ	売上収益	5,400	**5,650**	250	4,519
	コア営業利益	940	**1,080**	140	1,084
その他 全社費用等	売上収益	500	**550**	50	458
	コア営業利益	△220	**△410**	△190	△267
合計	売上収益	23,600	**24,900**	1,300	23,285
	コア営業利益	2,150	**2,700**	550	2,084
	（うち事業売却益除き）	(約2,100)	**(約2,600)**		(約1,200)

（参考資料）

セグメント別売上収益 (四半期推移)

単位:億円

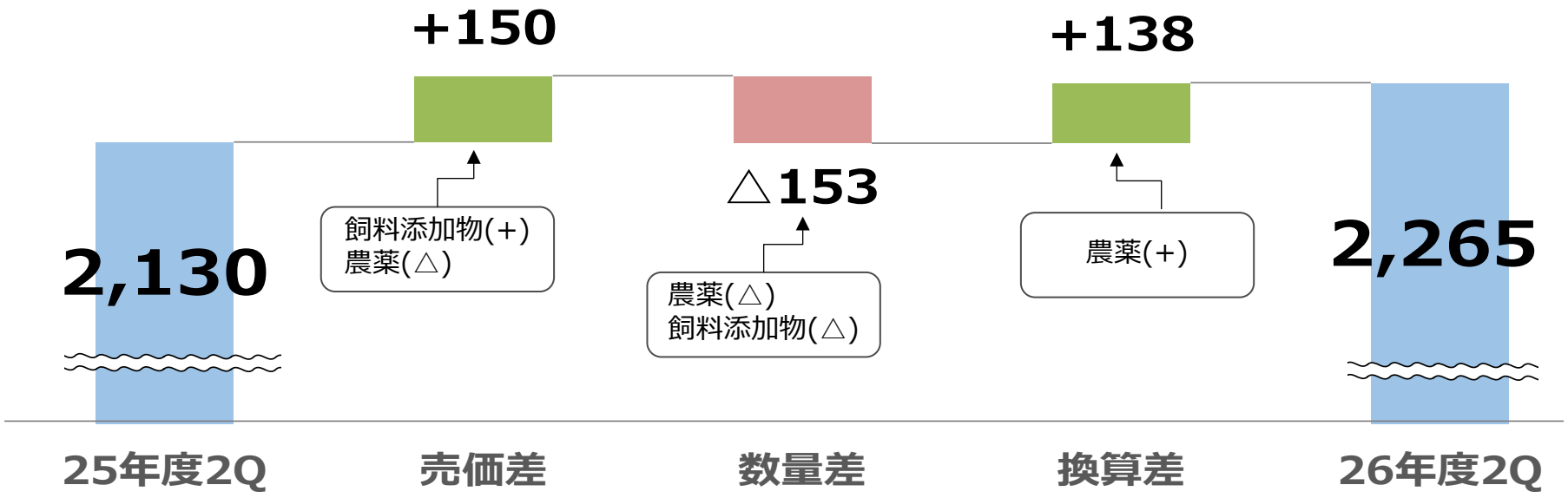
	25年度				26年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	上期実績	下期予想
アグロ&ライフソリューション	969	1,161	1,339	1,724	1,090	1,175	2,265	3,435
ICT&モビリティソリューション	1,374	1,461	1,483	1,424	1,486	1,633	3,119	2,981
アドバンストメディカルソリューション	91	121	145	230	104	111	215	385
エッセンシャル&グリーンマテリアルズ	1,654	1,638	1,818	1,678	1,702	1,507	3,209	3,091
住友ファーマ	1,074	1,187	1,203	1,055	1,290	1,365	2,655	2,995
その他	100	126	121	111	110	155	265	285
合計	5,261	5,693	6,109	6,222	5,782	5,946	11,728	13,172

セグメント別コア営業利益 (四半期推移)

単位:億円

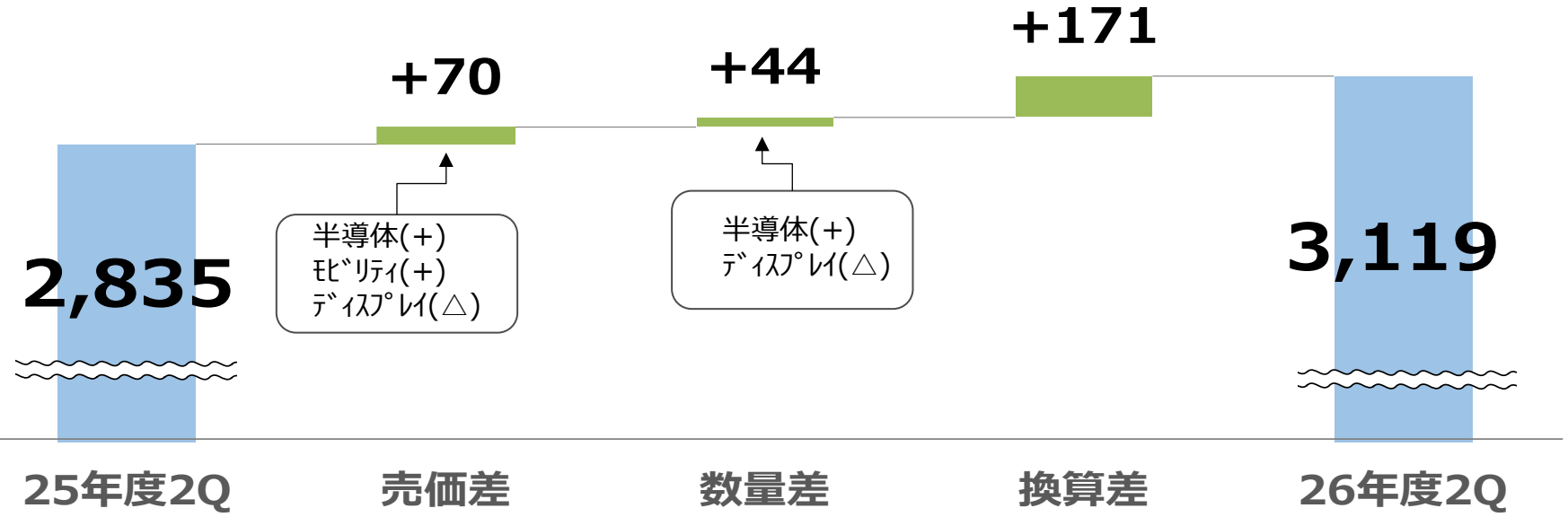
	25年度				26年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	上期実績	下期予想
アグロ&ライフソリューション	22	90	169	282	96	112	208	442
ICT&モビリティソリューション	184	147	134	65	130	189	319	281
アドバンストメディカルソリューション	△10	△4	17	25	△19	△18	△37	67
エッセンシャル&グリーンマテリアルズ	△55	△131	384	△53	272	349	621	129
住友ファーマ	210	763	139	△28	188	248	436	644
その他 全社費用等	△74	△55	△62	△76	△45	△57	△102	△308
合計	277	810	781	215	623	822	1,445	1,255

26年度第2四半期売上収益 2,265億円（前年同期比＋135億円）



農薬	在外子会社の邦貨換算差(換算差(+)) 海外農薬事業環境の回復遅れ(売価差(△)) 前年度国内子会社売却影響(数量差(△))
飼料添加物	市況上昇(売価差(+)) 当年度顧客購買判断慎重化(数量差(△))

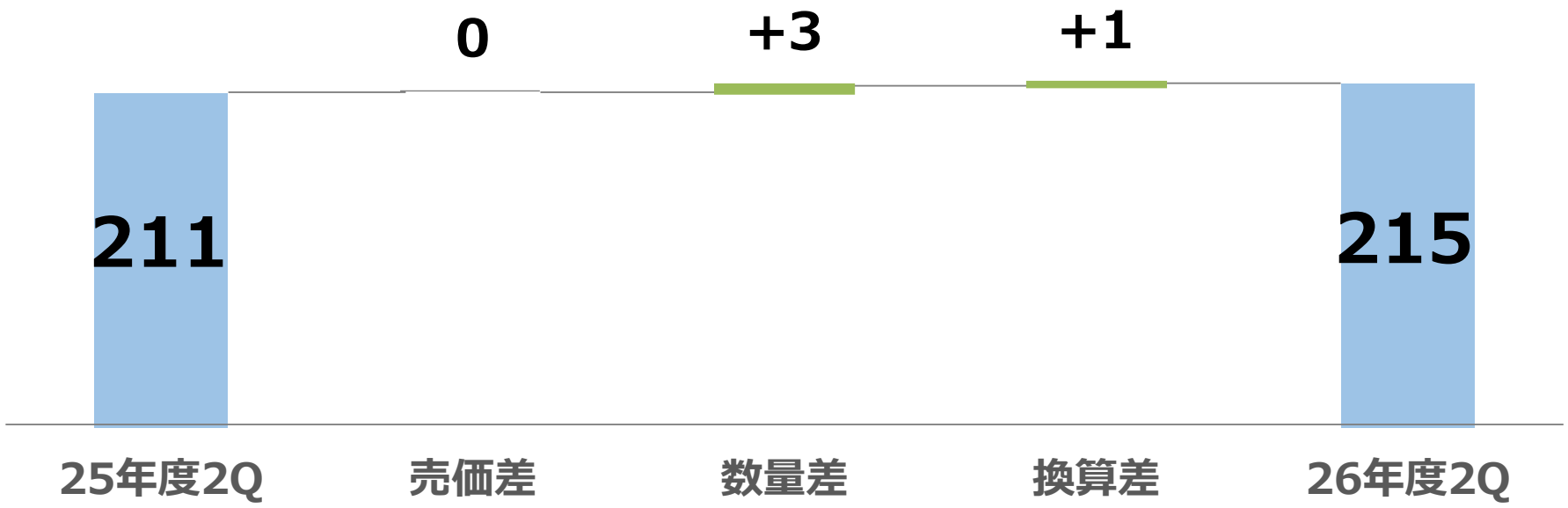
26年度第2四半期売上収益 3,119億円（前年同期比+284億円）



ディスプレイ	↘	半導体不足によるモバイル向け出荷減(数量差(△)) 偏光フィルム売価下落(売価差(△)) 前年度大型液晶事業売却影響(数量差(△))
半導体	↗	需要拡大に伴う出荷増(数量差(+)) 売価上昇(売価差(+))
モビリティ	↗	レゾルシン市況上昇(売価差(+))

アドバンストメディカルソリューション（対前年同期実績）

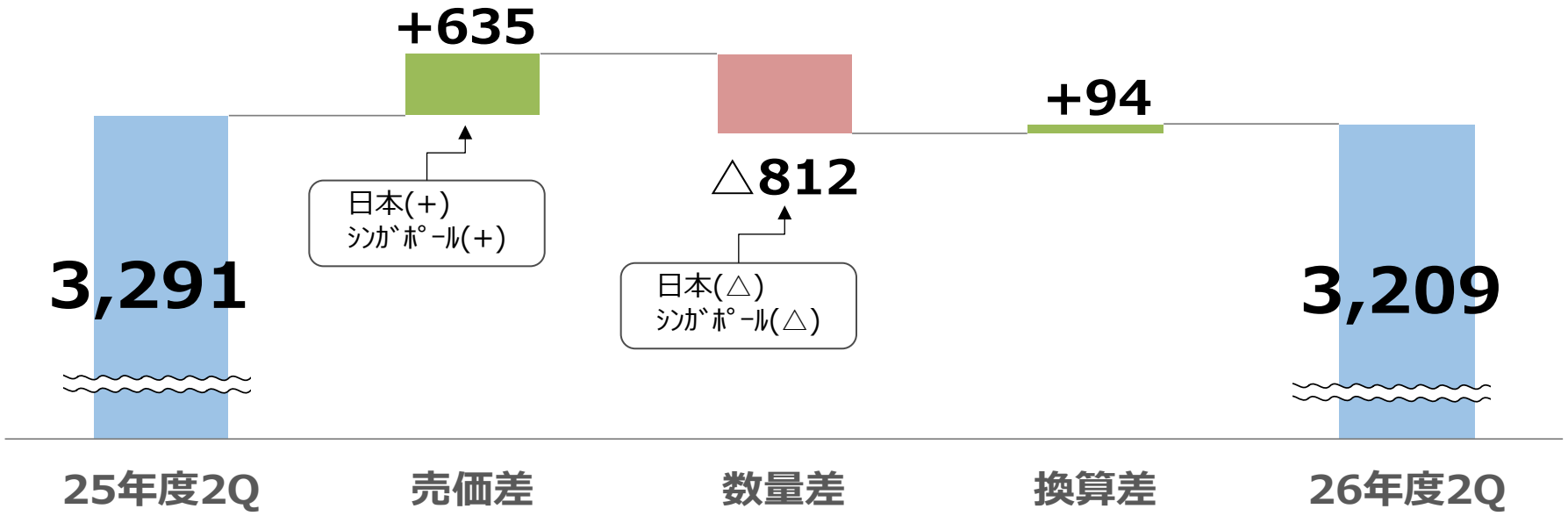
26年度第2四半期売上収益 215億円（前年同期比+3億円）



医薬品原薬・中間体の出荷時期の違い(数量差(+))

エッセンシャル＆グリーンマテリアルズ（対前年同期実績）

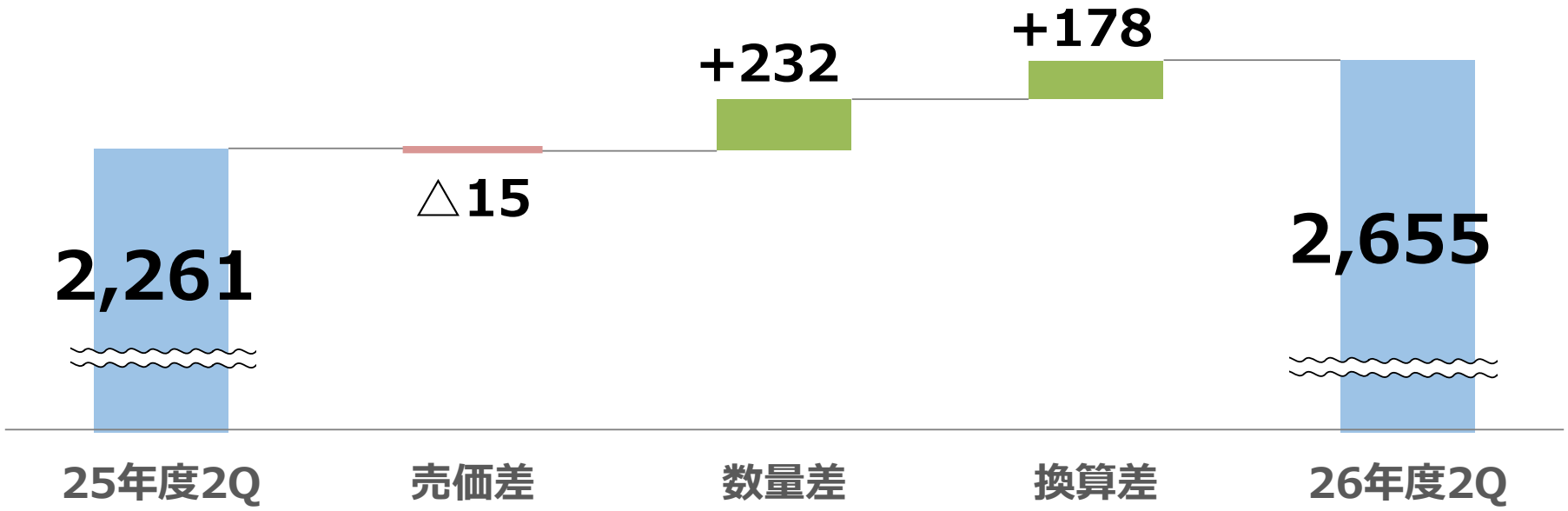
26年度第2四半期売上収益 3,209億円（前年同期比△83億円）



日本	↗	原料・製品市況上昇(売価差(+))
シンガポール	↘	中東情勢影響に伴う負荷下げ(数量差(△)) ペトロ・ラービグ社品販売権移管影響(数量差(△)) 原料・製品市況上昇(売価差(+))

住友ファーマ（対前年同期実績）

26年度第2四半期売上収益 2,655億円（前年同期比+394億円）



オルゴビクス(進行性前立腺がん治療剤)・ジェムテサ(過活動膀胱治療剤)拡販
(数量差(+))
前年度アジア事業一部売却影響(数量差(△))

設備投資/減価償却費/研究費/期末人員

単位:億円

	25年度2Q	26年度2Q	増減
設備投資	580	**521**	△59
減価償却費	600	**591**	△8
研究費	670	**743**	73
期末人員（人）	27,699	**26,972**	△727

セグメント別 設備投資/減価償却費/研究費

単位:億円

	設備投資		減価償却費		研究費	
	25年度2Q	26年度2Q	25年度2Q	26年度2Q	25年度2Q	26年度2Q
アグロ＆ライフソリューション	71	**78**	101	**109**	149	**169**
ICT＆モビリティソリューション	263	**208**	163	**182**	163	**182**
アドバンストメディカルソリューション	57	**39**	39	**38**	20	**21**
エッセンシャル＆グリーンマテリアルズ	67	**122**	101	**74**	40	**28**
住友ファーマ	44	**32**	105	**98**	175	**240**
その他	78	**42**	91	**90**	123	**103**
合計	580	**521**	600	**591**	670	**743**

主要グループ会社業績動向

外貨ベース

会社名	売上収益		利益動向	
	25年度2Q	26年度2Q		
ザ・ポリオレフィン・カンパニー（シンガポール）（百万USD）	390	**377**	↗	在庫評価益
PCS（百万USD）	1,115	**929**	↗	在庫評価益
ラービグ・リファイニング・アンド・ペトロケミカル・カンパニー（百万SAR）	15,544	**35,217**	↗	前年度定修影響および石油精製マージン改善
東友ファインケム（億KRW）	10,283	**10,741**	↗	半導体分野の牽引により増益
スミトモ・ケミカル・ブラジル・インダストリア・キミカ（百万BRL）	1,416	**1,307**	↘	事業環境の回復遅れ
スミトモ・バイオラショナル・カンパニー（百万USD）	371	**340**	↘	販売時期後ろ倒し

地域別農薬売上収益

単位:億円

	25年度2Q	26年度2Q	増減	主な差異要因
日本	340	**327**	△ 13	
北米	212	**181**	△ 31	・販売時期の後倒しによる出荷数量減少
中南米	441	**485**	44	・事業環境の回復遅れはあるものの、 邦貨換算差等により売上収益増加
アジア （インド含む）	359	**366**	7	
欧州その他	148	**141**	△ 7	
合計	1,500	**1,500**	0	

※2026年4月に実施した米国バイオラショナル事業の再編に伴い、一部製品を農薬事業と生活環境事業の間で組替えました。2025年度2Q実績は、当該組替を反映した数値です。